

アンケート調査結果(確定)

平成31年3月28日

被災地住民へのアンケート_避難しなかった理由

○ 避難しなかった理由

(各文献のデータをもとに、類似する項目は合わせて整理した)

対象災害	平成30年7月豪雨 今回実施したアンケート調査結果	平成30年7月豪雨	【参考】平成26年広島県豪雨	【参考】平成22年広島県豪雨	【参考】平成16年台風豪雨災害
質問	避難しなかった理由を、教えてください。	平成30年7月の豪雨についてお尋ねします。今回、避難しなかった理由について、ご自身の考えに近いものをそれぞれお答えください	避難をしなかった決め手	避難しなかった、あるいは避難できなかった理由	避難しなかった、あるいは避難できなかった理由
回答1	自宅にいるのが安全と判断 1.00	自宅にいるのが安全と判断 1.00	自宅にいるのが安全と判断 60.1%	自宅にいるのが安全と判断 1.00	自宅にいるのが安全と判断 1.00
回答2	避難所へ行くのが危険と判断 回答1との比・・・0.41	近隣住民が避難していなかった 回答1との比・・・0.42	避難所へ行くのが危険と判断 14.6%	近隣住民が避難していなかった 回答1との比・・・0.23	近隣住民が避難していなかった 回答1との比・・・0.22
回答3	近隣住民が避難していなかった 回答1との比・・・0.16	避難所へ行くのが危険と判断 回答1との比・・・0.30	避難勧告等を認識していない 5.6%	避難所へ行くのが危険と判断 回答1との比・・・0.06	避難勧告等を認識していない 回答1との比・・・0.14
調査文献	国土交通省	県立広島大学教授 江戸克栄ら	内閣府 (防災担当)	京都大学特任助教 竹内裕希子ら	京都大学特任助教 竹内裕希子ら
調査対象	坂町坂地区、呉市天応地区、広島市河内地区	広島市内 (土砂災害)	広島県安佐南区・安佐北区 (土砂災害)	広島市安佐南区瀬戸内ハイツ地区・広陵地区 (土砂災害)	広島市安佐南区瀬戸内ハイツ地区・広陵地区 (土砂災害)
調査時期	平成30年9月29日～10月29日	平成30年7月	平成26年9月～10月	平成22年10月	平成22年10月
回答形式	複数回答可	複数回答可	複数回答不可	該当するものを3つ選択	該当するものを3つ選択

※複数回答可の場合は最も多い回答に対する比率で記載している。

被災地住民へのアンケート_避難した理由

○ 避難した理由

(各文献のデータをもとに、類似する項目は合わせて整理した)

対象災害	平成30年7月豪雨 <small>今回実施したアンケート調査結果</small>	平成30年7月豪雨	平成30年7月豪雨	平成23年紀伊半島大水害	平成23年紀伊半島大水害	平成18年梅雨前線	平成16年台風豪雨災害
質問	避難した理由を、教えてください。	平成30年7月の豪雨についてお尋ねします。避難するきっかけとなったのは何ですか？	避難のきっかけは？	住民が避難したタイミング	避難する時期	避難した理由	避難を決めた理由
回答1	避難勧告・指示の発令等 (土砂災害警戒情報含む) 1.00	周辺の環境の変化 1.00	周辺の環境の変化 33.5%	避難勧告・指示の発令等 47%	周辺の環境の変化 43%	避難勧告・指示の発令等 (土砂災害警戒情報含む) 1.00	人からの声かけ・近隣住民の避難 1.00
回答2	周辺の環境の変化 0.73	避難勧告・指示の発令等 回答1との比・・・0.95	人からの声かけ・近隣住民の避難 31.8%	周辺の環境の変化 33%	避難勧告・指示の発令等 27%	人からの声かけ・近隣住民の避難 回答1との比・・・0.56	周辺の環境の変化 回答1との比・・・0.87
回答3	人からの声かけ・近隣住民の避難 0.50	人からの声かけ・近隣住民の避難 回答1との比・・・0.87	テレビや防災無線等の情報 ※避難勧告・指示の発令等を含むと思われる 16.7%	人からの声かけ・近隣住民の避難 13%	人からの声かけ・近隣住民の避難 10%	周辺の環境の変化 回答1との比・・・0.03	避難勧告・指示の発令等 回答1との比・・・0.73
調査文献	国土交通省	県立広島大学教授 江戸克栄ら 「平成30年7月豪雨の避難意識と行動に関する調査」	2018年8月6日 NHK NEWS Web	金沢大学博士後期課程 石塚久幸ら 「土砂災害における住民の避難行動思考と自治体の避難情報提供の実態に関する考察」	東北工業大学准教授 古山周太郎ら 「山間地域における被災状況の異なる集落での避難行動と防災意識に関する研究」	パシフィックコンサルタンツ(株) 「土砂災害に対する住民の意識向上方策に関する調査」	京都大学特任教授 竹内裕希子ら 「広島市安佐南区瀬戸内ハイツ・広陵を対象とした土砂災害と防災に関するアンケート調査」
調査対象	坂町坂地区、呉市天応地区、広島市河内地区	広島市内（土砂災害）	広島・岡山・愛媛（水害・土砂災害）	和歌山県那智勝浦町（土砂災害）	奈良県五條市大塔町（土砂災害）	沖縄県内（土砂災害）	広島市安佐南区瀬戸内ハイツ地区・広陵地区（土砂災害）
調査時期	平成30年9月29日～10月29日	平成30年7月	平成30年8月	平成24年11月	平成24年11月～12月	平成20年2月～3月	平成22年10月
回答形式	複数回答可	複数回答可	複数回答不可	複数回答不可	複数回答不可	複数回答可	該当するものを3つ選択

※複数回答可の場合は最も多い回答に対する比率で記載している。

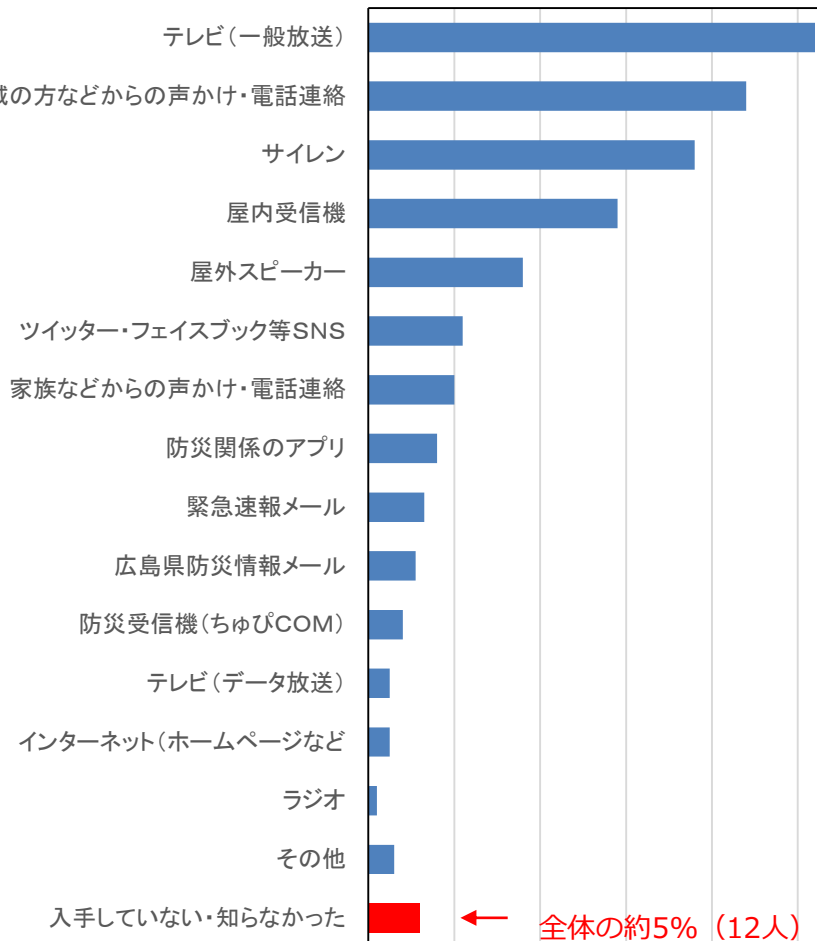
避難勧告の認識状況

- アンケート回答者（N=264）の95%が何らかの手段で避難勧告を認識していたと回答
- 一方、5%は避難勧告を入手していない・知らなかったと回答
- 避難勧告を認識していた者の42%は実際に避難しており、そのうちの22%は雨の降り方や災害発生を認知したことをきっかけに避難

「避難勧告を認識・入手した手段を教えてください」（複数回答可）

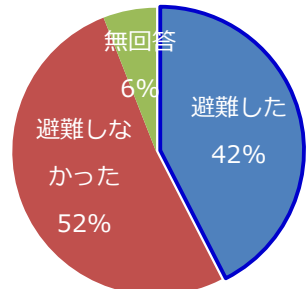
N=264

0 20 40 60 80 100



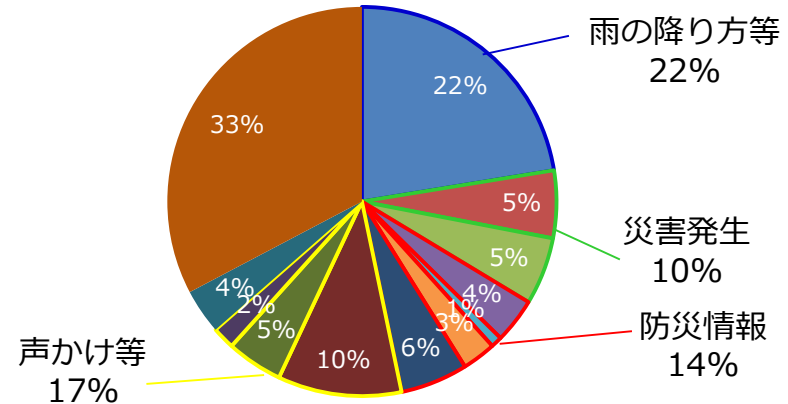
← 全体の約5%（12人）

「避難しましたか」（1つ選択）
※避難勧告を何らかの方法で認知した人を抽出
N=252



全体の95%

「避難した理由（決め手）を教えてください」（1つ選択）
※避難勧告を何らかの方法で認知し、避難した人を抽出
N=107

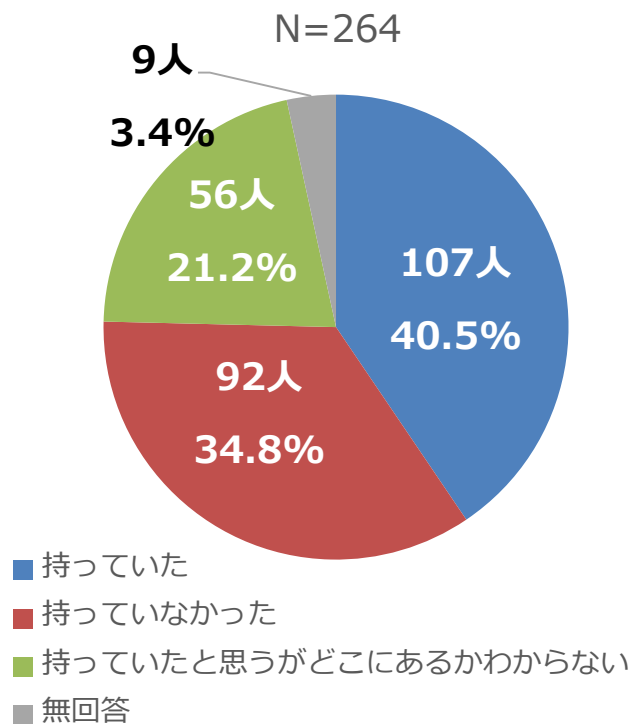


- 雨の降り方などで身の危険を感じたから
- 自宅周辺で土砂災害が発生し始めたから
- 土砂災害警戒情報が発表されたから
- 避難指示（緊急）が発令されたから
- 近所の人等に避難を勧められたから
- その他
- 自宅が被災したから
- 避難勧告が発令されたから
- 大雨特別警報が発令されたから
- 家族に避難を勧められたから
- 近所の人が避難を始めたこと知ったから
- 無回答

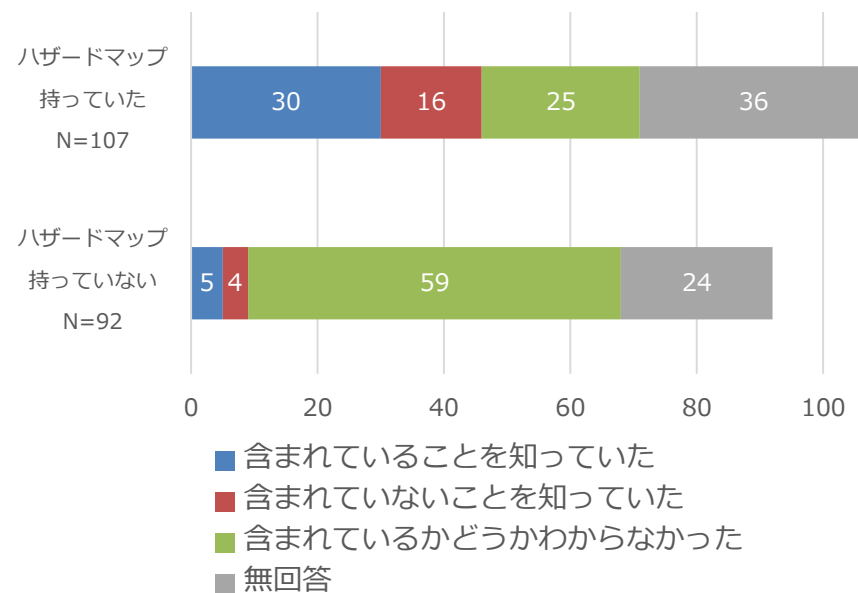
ハザードマップ・土砂災害警戒区域の認識状況

- アンケート回答者（N=264）の約4割がハザードマップを持っていたと回答
- ハザードマップを「持っていた」と回答した人の多くは、自宅が土砂災害警戒区域に含まれるかどうかを「知っている」と回答
- ハザードマップを「持っていない」と回答した人の多くは、自宅が土砂災害警戒区域に含まれるかどうか「わからなかった」と回答

あなたは土砂災害に関するハザードマップを持っていたか。



あなたの自宅が土砂災害警戒区域に含まれているか、知っていましたか。



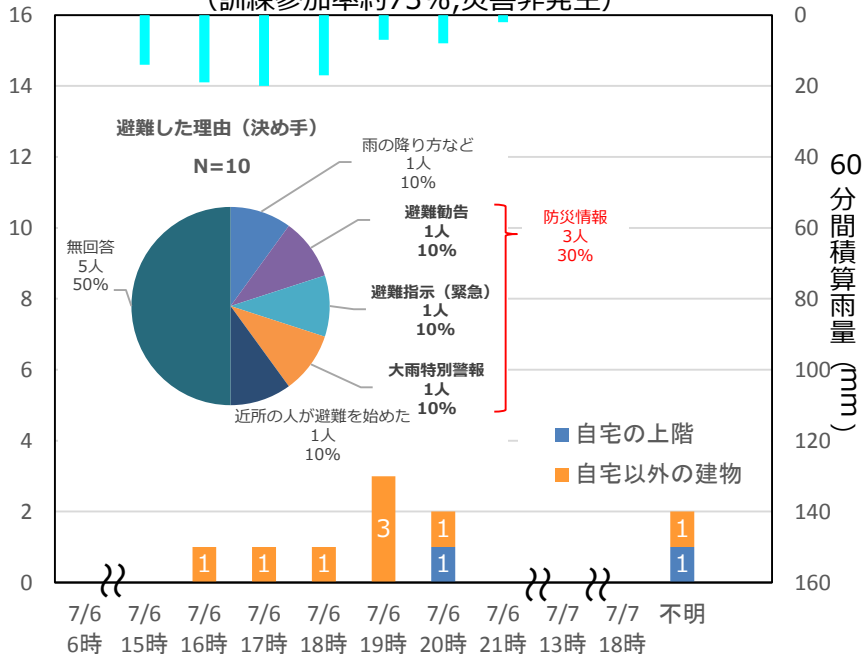
避難の実施状況

- 広島市佐伯区河内地区では、アンケート回答者（N=30）の約73%が地域の避難訓練に参加したことがあると回答。避難した人（N=10）の約30%が防災情報を決め手に避難したと回答。
- 一方、呉市天応地区では、アンケート回答者（N=39）のうち地域の避難訓練に参加したことがあると回答した人が約26%。避難した人（N=25）の約48%が周辺の環境変化や実際の災害発生を決め手に避難したと回答。

雨量の推移・避難の決め手・避難時間帯・避難先

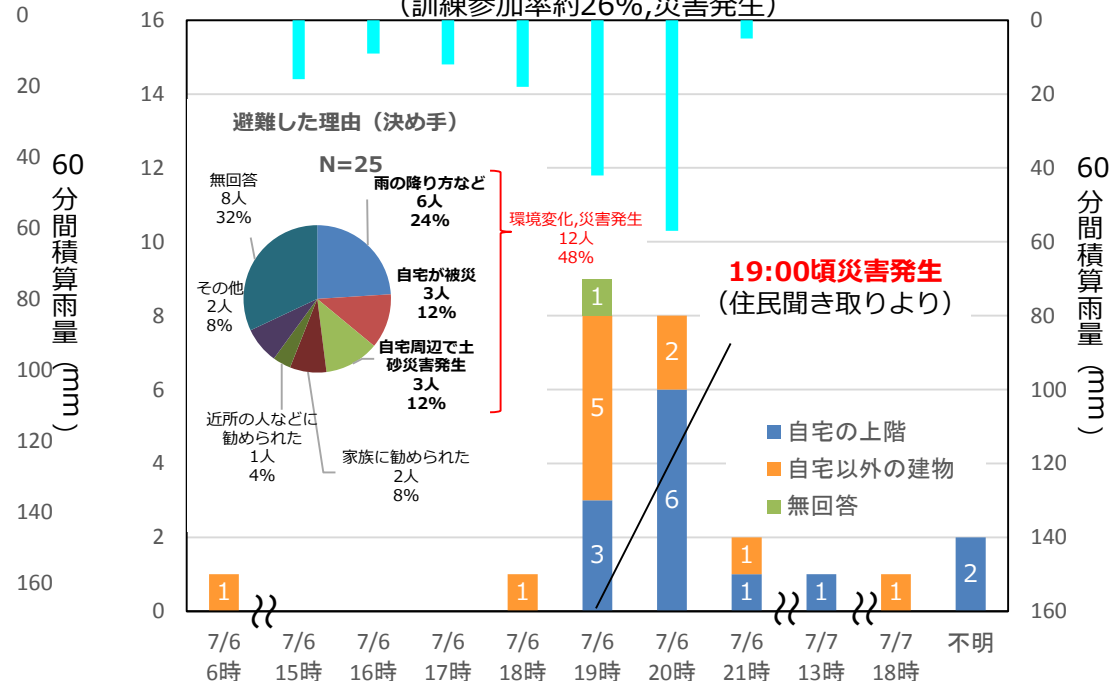
広島市佐伯区河内地区

(訓練参加率約73%,災害非発生)



呉市天応地区

(訓練参加率約26%,災害発生)



大雨警報

大雨特別警報

(7/5 9:21から継続) 19:40 (以降も継続)

土砂災害警戒情報

14:05 (以降も継続)

★ 避難勧告 14:10

★ 避難指示 (緊急) 19:40

大雨警報

大雨特別警報

大雨警報

(7/6 5:40から継続) 19:40 7/7 10:50 (以降も継続)

土砂災害警戒情報

18:10 ★ 避難勧告 19:10 ★ 避難指示 (緊急) 21:06

- 坂町総頭川流域の土砂災害警戒区域内の住民で、ハザードマップを所持しており内容を理解していた人のうち、自宅が土砂災害警戒区域に含まれていることを知っていたのは3割程度
- 土砂災害警戒区域内の住民が日頃から土砂災害のリスクを認識できるよう、地区ごとの住民参加型ハザードマップの作成の推進、土砂災害警戒区域を示す標識等の現地への設置などの工夫が必要

ハザードマップを持っており、概ねの内容を理解していた
30人, 30%

ハザードマップを持っていない
34人, 34%

ハザードマップを持っていたが、
見ていない又は内容を理解していない
37人, 36%

**ハザードマップを持っていた
67人, 66%**

【問】あなたの自宅が土砂災害警戒区域に含まれているか、知っていましたか。

※ハザードマップの内容を概ね理解していた人で集計

自宅が土砂災害警戒区域に

含まれていることを知っていた
9人, 30%

含まれていることを知らなかった
2人, 7%

含まれていないことを知っていた
2人, 7%

含まれているかどうか
わからなかった
6人, 20%

無回答
11人, 36%

ハザードマップの内容を概ね理解していたと回答した人の中でも、自宅が土砂災害警戒区域に含まれていることを知っている人は3割程度しかいないことが課題